

公表日

令和8年2月20日

事業所名

こばんはうすさくら 坂東教室

保護者等数(児童数) 27名(28) 回収数 18件(割合66%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11件	5件		2件	楽しく活動させていただいているありがとうございます。	一緒に活動を行うのが難しい場合は、部屋を分けて行うなどの工夫をします。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15件	1件		2件	いつもよく見ていただいている手数おかげしています。	職員は、保育士・言語聴覚士・児童指導員を配置しています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11件	4件		3件	子どもの好きなスペースもあるらしくありがとうございます。幼児用のトイレがあるのもありがたかったです。	室内の表示は文字の他にイラストを用いて可視化に努めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16件			2件	いつも綺麗で明るく感じられます。ありがとうございます。	毎日使用した玩具や教材の消毒や室内の清掃を行っています。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18件				いつも学校や家庭とは違った体験ができる楽しそうに活動している姿を見ると嬉しくなります。	今後も児童に合った支援を行うよう努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17件	1件			色々と楽しく取り組めるプログラムなので、子どもも楽しく通っていると思っています。	支援の5領域に基づいたプログラムを毎月作成し、それに沿って支援を提供しています。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	18件				家族の思いと子どもに寄り添って計画をすすめています。成長を感じています。	今後も小さな気付きを大切にし、お子様や保護者様の課題やニーズを支援内容に反映してまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18件				家族の思いを含めていたい内容に合わせた成長を促す設定をしています。ありがとうございます。	相談や面談の内容をふまえてお子様の無理のない範囲の内容設定にしています。
保護者への説	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18件				毎回、嫌がることもなく、楽しく元気に通わせていただいている。	計画に沿って支援できるよう今後も行ってまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18件				色々な体験をさせていただいている。家でもお手伝いをしてくれるようになります。自信もついています。	様々な活動を通して、経験を増やせるよう支援を行っています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3件	4件	4件	7件	特別支援学校に通っているのでなかなか難しいです。保育園時は同じように接していました。お友達にも助けてもらっていました。お稽古ごとで生活範囲を広げられたらとも思いますが、付き添いができないのでもう少し先になるかと思います。	施設として現在はそのような機会を設けていませんが、今後検討していきたいと考えております。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18件				いつもお世話になります。	分かりやすく丁寧な説明ができるよう心がけています。
保護者への説	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17件	1件			いつもお話を聞いていただいている。ご説明いただいている。ありがとうございます。	分かりづらいことは避けて説明させていただいている。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3件	5件	3件	7件	他のご家族との交流を持つプログラムがあるかもしれません。	ご家族も参加できるプログラムを検討してまいります。また、ご家庭でお子様と一緒にできる遊びなどを提案したり、ご家族に対して適切な助言ができるよう、支援についての職員研修も行ってまいります。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18件				帰りの送迎時は必ず丁寧に今日の様子を伝えてくれるのに加えハグやLINEで写真など沢山の情報があってありがとうございます。	送迎時は時間を取ってのご説明ができない為、何か追加でお話する必要がある場合は、職員と連携しつつ、児童発達支援管理責任者よりご連絡させていただいている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14件	2件		1件	いつもお世話になります。	半年ごとに面談の機会を設けるとともに、日頃から気になる事があれば隨時ご相談いただき、保護者様と共に考えながら支援を行ってまいります。
保護者への説	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17件			1件	一緒に子どもに寄り添って見ていただいている。ありがとうございます。	保護者様と考えたり、悩んでいることなどをお聞きしながら支援につなげてまいります。

明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3件	4件	5件	6件	今後に期待します。	今後対応できるよう、検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16件	1件		1件	気になることはお伝えしてお話を聞いていただいています。	相談しやすい環境を作り、迅速に対応するよう努めます。個人情報に気を付ながら、問題解決のために必要に応じて支援会議を開催したり、相談支援員さんとも連携して対応してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16件	2件			まだ小さいのですが、こどもの気持ちをくみ取っていただいて対応していただいているお話を聞くこともありますので、家族でも実戦してみたりしています。	児童や保護者様との対話を増やすよう努め、LINEなども活用して活動の様子や連絡事項などをお伝えしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18件				いつもありがとうございます。	年に4回の紙ベースでのお便りと毎日の活動の様子をSNSで発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15件			2件		書類の管理等を含め、個人情報の取り扱いには今後も充分注意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14件	1件		3	説明いただいています。	社内の掲示だけではなく、保護者様にも通知するようにしてまいります。また、地震、火災、洪水、不審者などを想定した避難訓練を行ってまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15件	2件		1件	避難訓練をしていただいています。	2ヶ月に一度、避難訓練を行うとともに、防災にまつわる学習も行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15件	2件		1件	いつもありがとうございます。	日頃より保護者様から感謝の声をいただいている、安全面に配慮した支援について信頼を得ていると感じております。今後も引き続き、安全の確保を最優先とした支援を行ってまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15件	2件		1件	学校での事柄まで教えていただいて、お手数おかけします。	今後も事故発生時には迅速な連絡と丁寧な説明を行い、保護者様が安心できる対応を継続してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	18件				嫌がることなく、楽しみに通わせていたいです。	今後も、児童が安心して楽しく通所できる環境づくりに努め、気持ちに寄り添った支援を継続してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18件				大変楽しみにしています。	楽しみながら成長できる教室を目指し、様々な取り組みを行ってまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17件	1件			どの先生も平等に接して下さいます。	職員の意識を高め、質の高い支援が提供できるよう努めてまいります。

公表日

令和8年2月20日

事業所名

こばんはうすさくら 坂東教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6件	1件	家具などを必要最低限に抑え、スペースを広く取ることができている。	休日一日利用で人数が多い時は部屋を分けるなどしています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7件		職員が多く目が行き届きやすい	引き続き児童人数に応じた職員配置をしてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7件		段差などを少なくできている、家具などを必要最低限に押さえている	安全に留意して適切に対応してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7件		チェック表を使い定期的に掃除を行なっている。	空気清浄機の稼働、夜間オゾンでの消毒など毎日実施しており、今後も継続して行つてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6件	1件	その児童の状態に合わせて、個室を利用している。	小部屋には荷物が置いてあるため、児童が個室として使用する際は安全に気を付けています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7件		朝礼、昼礼、終礼で小まめに情報共有をし、業務改善に活かしている。	日常的な情報共有を活かし、今後はPDCAサイクルを意識した業務改善を進めてまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6件		アンケートなどで回答を得ている。	評価表だけではなく、実際に保護者様のお声を聴きながら、改善に努めてまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7件		職員会議や終礼などで話し合う環境があり、意見が反映しやすい。	意見が出た時はすぐに共有し、解決のための話し合いの場を設け、業務改善に努めます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3件	3件	実施しているか把握していない。	第三者による外部評価は現状実施しておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6件		定期的に研修を実施している。	社内研修、外部研修など参加できる機会を増やしていくよう努めます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6件		プログラムの予定表を保護者にお渡ししている。また、連絡帳のシステムにて閲覧が可能になっている。	楽しみながら様々な活動が行えるよう工夫してまいります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7件		個別支援計画をもとに、その児童にあつた支援を実施することができている。	現在の取り組みを基盤として、今後はアセスメントの質をさらに高める工夫を行ってまいります。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7件		職員一人ひとりの意見を教室全体で共有をこまめに行い話し合いをしている。	職員と共に検討しその内容を踏まえて作成しています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6件	1件	共有し、全体で確認できているかチェックしている。	認識の違いが出ないように計画に沿った内容を共有できるよう心がけています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6件		その児童の変化や成長に気がついたときは、記録をこまめにとっている。	アセスメントツールの内容を定期的に更新したり、必要な項目を加えるなど、活用できるものにしてまいります。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6件			目標に到達できるように、長期・短期の目標設定をより具体的にしていくよう努めます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6件		毎月全員でプログラム案を出している。	職員と児童と一緒に楽しめるようプログラムの立案に取り組んでいます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7件		同じプログラムにならないよう新しいプログラムも取り入れている。	利用予定の児童が、活動内容に興味がもてるよう組み立ててまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7件		集団活動に加えて言語聴覚士による個別支援も定期的に行なっている。	施設方針として、個別・集団活動をどちらも取り入れています。児童の状況等に合わせて適宜調整し運営を続けてまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7件		申し送りノート、業務前の集まりで確認している。	申し送りや事前確認を活かし、今後はチーム連携のさらなる向上を図ってまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5件		終礼にて、ヒヤリハットや児童のてきたことなどを振り返り改善策を話し合っている。	毎日職員同士の情報交換や支援の振り返りを行い、必要に応じて次回の活動に活かしてまいります。

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7件		日報を毎日記入し、また共有事項も別途書き残している。	記録を残すよう心がけ、その情報を整理し、今後の課題の分析に役立てまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7件		記録をもとに改善している。	関わった職員からの情報収集を基に引き続き定期的にモニタリングを行ってまいります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	7件			基本活動を組み合わせた支援を今後も継続して行ってまいります。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6件		自由に選んでもらい、難しければ選択肢を提示するなど工夫している。	様々な機関と関わりながら、よりよい支援ができるように取り組んでまいります。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5件		分からぬ	それぞれの施設での日頃の様子や、留意すべき事、対応の方法などを話し合いながら、支援方法を共有してまいります。
関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6件	1件	様々な機関と連携して支援を行っている。	児童に対しての理解を深めていただき、よりスムーズな学校生活が送れるように支援してまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3件		アプリ対応の学校に関してはアプリを使い、またメールなども活用して随時情報共有を行っている。	現在の連絡体制を活かし、今後は学校との共通理解をより深められるよう、連携内容の充実を図ってまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3件		保育園や幼稚園などと連携をとりながら支援を行っている。	現在行っている連携を大切にしながら、今後も継続的な情報共有を通じて支援の充実を図ってまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1件	2件	今までに事業所へ移行する児童がいなかつたが、今後移行のタイミングがあつた場合には情報提供等しっかりと行っている。	これまでに移行事例はないものの、今後に備え情報提供の方法や共有内容について整理し、円滑な引継ぎが行えるよう体制を整えてまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5件	1件	電話や書面などで密に情報共有している。	センターとの連携を基盤として、今後も必要に応じて助言を受けながら、支援の質の向上につなげてまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7件	他の教室名と交流はあるが、地域のこどもとの交流は実施していない。	現在、地域の他のこどもと活動する機会はありませんが、今後は交流の機会を持つるよう検討してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3件	3件	分からぬ	関係機関と連携しながら、必要に応じて情報共有を行ってまいります。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7件		利用時の連絡帳に加えて、送迎時やLINEなどでも児童の状況の共有を測っている。	日々の送迎時に保護者様との情報交換を行い職員間でも共有していますが、今後は保護者様との共通理解をより深めるため、振り返りや確認の機会を充実させてまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4件	2件	必要に応じて報告書の提出、面談の設定を行っている。	児童の利用の少ない日曜日などをを利用して行なってみたいと検討してまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7件		契約の際に行なっている。	契約時に説明しています。わかりやすくご説明できるよう心がけてまいります。
保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6件	1件	保護者の意向などもきちんと確認している。	気軽に相談できる雰囲気作りに努め、児童、保護者様とコミュニケーションを取りながらご意向を確認してまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7件		保護者にきちんと確認をとっている。	面談に十分な時間を取り、ご理解いただけよう丁寧な説明を心がけてまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7件		送迎時に相談された場合、終礼で全体に共有し、意見交換をし管理者が面談などを行い、コミュニケーションがしっかりと取れている。	相談窓口として管理者、児発管が対応しますが、担当者以外の職員が相談などを受けた場合も情報を共有し速やかに対応してまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3件	4件	今後できたら行なってみたい	現在の支援を基盤としつつ、今後は保護者同士やきょうだい同士にがつながる機会について、必要性を踏まえながら検討してまいります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6件		迅速に対応している。保護者の不安をなくせるように努めている。	現在の取り組みを継続し、今後はより安心して相談できる体制づくりを進めてまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7件		年4回、紙ベースでのおたよりと、SNSで毎日の活動の様子を発信している。	現在の情報発信を継続しつつ、今後は活動内容や連絡体制がより伝わるよう、発信内容の充実を図ってまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7件		適宜シミュレッターで資料などを廻集している。	同意書を取得後、適切に行っています。

	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7件		申し送りノートを使い、些細なことも共有している。	情報の可視化や選択による意思決定の方法など、コミュニケーションが取れるよう努めます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2件	5件		教室のスペースに限りがある為、地域住民を招待した行事の実施には至っておりませんが、今後は地域に開かれた事業運営に向け、可能な方法を検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4件	1件	研修として行っているが、保護者様への周知を今一度丁寧に行なっていきたい。	マニュアルに沿った研修や訓練は行えている為、今後は内容の共有や確認を継続し、職員、児童と共に安心して行動できる体制づくりを進めてまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6件		プログラムの中に避難訓練を入れ、実際に児童と共に行っている。	様々な災害を想定し、非常時に備えた実践的な訓練を行っていくよう努めます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6件		服薬などがある場合は注意事項などを保護者の方に確認しながら行っている。	服薬状況などを定期的に確認し、職員全員で共有し安全に配慮してまいります。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6件		システムに登録されており、事前に全体に共有されている	活動や行事、おやつなどの提供時には、食べられないものを確認してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6件			現在行っている研修や訓練を継続しながら、今後は職員間での振り返りや共有を行い、より実践的な安全管理体制の充実を図ってまいります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6件		ご家族への周知を今一度しっかりと行なっていきたい。	事業所においての引き渡し訓練を実施できるよう検討してまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6件		毎日終礼でヒヤリハットを確認し、業務に繋げている。	職員全体で周知し、留意しながら運営してまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6件		適宜研修を受講している。	継続的な実施に努めてまいります。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6件	1件		緊急時における、やむを得ない場合の身体拘束の質要請をご説明し、ご理解いただいたうえで支援計画に記載します。